

【いじめの把握】

- 学級担任及び学級担任以外の教職員による発見
- アンケート調査による発見
- 学校以外の関係機関からの情報
- 児童（本人を除く）からの情報
- 児童（本人）の保護者からの情報
- 養護教諭による発見
- スクールカウンセラー等の相談員による発見
- 本人からの訴え
- 地域住民等からの情報
- その他



【いじめの報告】（いじめ防止対策委員会の開催）

- 把握者→（学級担任等）→生徒指導部長→教頭→校長



【事実確認・方針決定】（いじめ防止対策委員会における協議）

- 事実関係の把握
- いじめ認知の判断
- 指導方針の確認
- 個別指導の検討
- 役割分担(対応チームの編成)
- 全教職員による共通理解の形成
- 関係機関との連携



【いじめへの対処】（いじめ防止対策委員会による対処）

- いじめを受けた児童への支援
- 周囲の児童への働きかけ
- 教育委員会への報告
- 教育委員会スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー等の派遣要請
- 関係機関への相談（苫小牧市こども支援課、室蘭児童相談所、苫小牧警察署 等）
- いじめの解消の判断
- いじめを行った児童への指導
- いじめを受けた児童の保護者への支援
- いじめを行った児童の保護者への助言

	いじめを受けた児童	いじめを行った児童	周囲の児童
校内	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ いじめの行為から、徹底して守り通す。</li> <li>□ 安全確保のための巡視体制を強化する。</li> <li>□ 3ヶ月を目安としたいじめ解消に向け、組織的に注視するとともに、継続して自尊感情を高める等、心のケアと支援に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 他者の人権を侵す行為であることを気付かせ、他者の痛みを理解させる。</li> <li>□ いじめは絶対に許されない行為であることを自覚させる。</li> <li>□ 不満やストレスを克服する力を身に付けさせる等、いじめに向かうことのないよう支援する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 周囲の大人に知らせることの大切さに気付かせる。</li> <li>□ いじめを傍観したり、はやし立てたりする行為は許されないことに気付かせる。</li> <li>□ 自分の問題として捉え、いじめをなう巢ため、よりよい学級や集団を作ることの大切さを自覚させる。</li> </ul>
保護者	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ いじめに関する事実経過を説明する。</li> <li>□ 今後の指導方針及び具体的な手立て、対処の取組について説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 事実経過を説明し、家庭における指導を要請する。</li> <li>□ いじめを受けた児童及び保護者への謝罪について協議する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 当該児童及び保護者の意向を確認し、教育的配慮のもと、個人情報に留意し、必要に応じて今後の対応等について協力を求める。</li> </ul>



【再発防止に向けた取組】

<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 原因の詳細な分析</li> <li>□ 事実の整理、指導方針の再確認</li> <li>□ 必要に応じて外部の専門家等による助言</li> <li>○ 学校体制の改善・充実</li> <li>□ 生徒指導体制の点検・改善</li> <li>□ 教育相談体制の強化やS SW, SCの派遣要請等</li> <li>□ 児童理解研修や事例研究等、実践的な校内研修の実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 教育内容及び指導方法の改善・充実</li> <li>□ 児童の居場所づくり、絆づくりなど、学年・学級経営の見直し</li> <li>□ 豊かな心を育てる指導の工夫</li> <li>□ わかる指導の展開や認め励まし伸ばす指導、自己有用感を獲得させる指導など、授業改善の取組</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭、地域との連携強化</li> <li>□ 教育方針等の情報提供や教育活動の積極的な公開</li> <li>□ アンケート、学校関係者評価等に基づく学校評価の実施</li> <li>□ PTA活動や地域行事への積極的な参加による児童の豊かな心の醸成</li> </ul>
--	--	---